

報道関係各位

2026 年 9 月 29 日

H m c o m m株式会社

(東証グロース 265A)

ドライブバイ方式による漏水監視の取り組みが水道産業新聞に掲載

AI 異常検知ソリューション「FAST-D」によるインフラメンテナンス DXに取り組むHmc o mm株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：三本 幸司、以下、Hmc o mm）は、当社が開発を進める漏水監視システムにおける「ドライブバイ方式」の取り組みが、水道産業新聞（2026 年 9 月 28 日付）に掲載されたことをお知らせいたします。

ドライブバイ方式で漏水監視

Hmcom AI異常検知「FAST-D」活用

Hmc.comは9日、AI異常検知ソリューション「FAS-T」による漏水監視システムについて、滋賀県守山市における漏水監視実証の一環として、車両通過時にマンホール内の漏水量を収集する「ドライブバイ方式」の実証・検証を進めることを決定した。これまで、守山市の実証を通じて、広域エリアを活用した漏水リスク分析と音響AIによる漏水診断を組み合わせて、漏水リスクの高い地点を絞り込み、現地での漏水箇所を特定する手法の検証を進めてきた。今後は、漏水を発見してから対応する「探す」点検型の運用から、漏水リスクの高い地点を継続的に「見守る」予防保全型の漏水監視への展開を進めていく。

同社のFAS-Tでは、機械など正常時・異常時の音響データをAIで解析し、異常の検知・判定を行うことで、安定的なモニタリングと異常の早期発見、予兆検知などにも活用するもので、山形企業局と送水ホールの異常検知に関する取り組みを行って、今後成田空港などの実証実績を有している。

守山市で実証では、水道管情報、修繕履歴、地理空間情報等の広域データを活用し、漏水リスクの高い地点をAで絞り込んだうえで、現地で収集した音響データをFAS-Tで解析する。日常的に地域を走行する物流車等々を活用し、車両通過時にマンホール内との間で近距離通信を行い、車両が通信可能範囲に入った際、漏水判定に必要なデータを取得する。漏水音のものを送信するのはなく、音圧や周波数等の特徴量を端末側で抽出し、処理し、必要な情報のみを送信することで、限られた通信量でも漏水判定Aに活用できる仕組みを検証する。

また、ドライブバイ方式の社会実装に向け、複数の大手運送会社と、物流車等々を活用した実証に向けて検証を進めている。

同社は今後の展開について「守山市における実証と複数の大手運送会社との協議を通じて、ドライバイ方式を活用した漏水監視システムの実用化に向けた検証を進めていく。」

また、「ドライブバイ方式」を単なる通信手段としてのではなく、日常的に地域を巡回する物流車両等を『社会インフラデータの受信拠点』として活用する新たなデータ収集主たる「クルマ」が発展させることを目指している。将来的には、物流車両を用いた「データ収集に対して物流事業者へ対価を還元する」という、社会インフラ事業者と物流事業者の双方にとってメリットのあるエコシステム構築についても検討していくとしている。

今回の記事では、滋賀県守山市における漏水監視実証の一環として進めている「ドライブバイ方式」について紹介されています。ドライブバイ方式は、日常的に地域を走行する物流車両等を活用し、車両通過時にマンホール内等に設置した端末から、漏水判定に必要なデータを近距離無線通信によって収集する仕組みです。

また、記事では、物流車両等を単なる移動手段としてではなく、「社会インフラデータの受信拠点」として活用する新たなデータ収集モデルへの展開についても取り上げられています。

当社は、本方式に関する技術について、2026年9月16日に特許出願（特願 2026-207213）を行いました。今後の社会実装を見据え、技術開発とあわせて知的財産の確保にも取り組んでいます。

今後は、守山市での実証や物流事業者との連携を通じて、ドライブバイ方式を活用したデータ収集方法の検証を進めるとともに、水道にとどまらず、下水道をはじめとする幅広い社会インフラ分野への展開も検討してまいります。

当社は今後も、自治体、物流事業者、関連企業・機関と連携し、AI技術、センサー技術、通信技術等を組み合わせることで、効率的かつ持続可能な社会インフラ監視の実現に貢献してまいります。

■ H m c o m m株式会社について

代表取締役社長 CEO 三本 幸司

URL <https://hmcom.co.jp>

設立日 2012年7月

所在地 東京都港区浜松町2-10-6 PMO 浜松町III4階

事業内容 人工知能（AI）音声処理技術を基盤とした要素技術の研究/開発およびソリューション/サービスの提供

<本リリースに関するお問合せ>

報道関係者様：H m c o m m株式会社 IR担当 hm_ir@hmcom.co.jp

企業様：H m c o m m株式会社 営業統括部 sales_team@hmcom.co.jp

TEL：03-6550-9830 FAX：03-6550-9831

